

就職内定状況調査：平成26年12月1日現在

大学生の就職内定率 80.3%に上昇！

4年連続で前年度を上回る

旺文社 教育情報センター 27年1月

文部科学省および厚生労働省はこの程、大学・短大等の就職内定状況を発表した。それによると、27年3月卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率は、26年12月1日現在で80.3%（前年同期比3.7ポイント増）で、4年連続で前年度を上回る状況であることが判明した。

概況

●リーマンショック以前の水準に回復

大学生の就職内定率は前年同期比で3.7ポイント上回り、過去最低だった22年度の68.8%から4年連続で増加し、リーマンショック以前の水準まで回復した。なお、就職希望率は77.7%と前年同期比で1.3ポイント増加し、調査（8年度）以来、過去最高となった。なお文部科学省は、厚生労働省、経済産業省と連携し、未内定者（大学約86,000人・短大約19,000人など）を対象とした「未内定就活生への集中支援2015」の実施に取り組むとしている。

●内訳—大学女子が過去最高となる—

大学生の就職内定率を男女別にみると、男子は78.9%（前年同期比+2.7ポイント）、一方女子は81.9%（同+4.7ポイント）と過去最高となった。文理別では、文系が79.4%（同+4.6ポイント）に対し理系は84.2%（同-0.8ポイント）。設置者別では、国公立大が84.5%（同+2.8ポイント）、私立大が78.9%（同+3.9ポイント）。なお、設置者別の女子も、国公立大が86.8%（同+2.9ポイント）、私立大が80.3%（+5.3ポイント）と、いずれも過去最高となった。

地域別の就職内定率では、全地域で前年同期比が増加し、関東85.6%（同、+2.9ポイント）が最も高く、近畿82.3%、北海道・東北78.4%、中部76.1%、九州71.6%、中国・四国70.5%となっており、北海道・東北地域は過去最高。

■大卒者の初任給 3年ぶりに前年を上回る

厚生労働省は、平成26年「賃金構造基本統計調査（初任給）」の調査結果を昨年11月に公表した。

新規学卒者の平成26年初任給（6月分）についての集計結果で、対象は10人以上の常用労働者を雇用する民間の事業所のうち、新規学卒者を採用した14,932事業所。26年大卒者の初任給（男女計・学部卒）は、20万400円（前年比1.2%増・2400円増）で、3年ぶりに前年を上回った。事務系（同）は19万9200円（同1.0%増・2000円増）、技術系（同）は20万2900円（同1.7%増・3300円増）。また、企業規模別（同）では、大企業（常用労働者1000人以上）は20万3300円（同0.4%増・800円増）、中企業（同100～999人）は20万100円（同1.6%増・3100円増）、小企業（同10～99人）19万4200円（同2.2%増・4200円増）となり、企業規模間格差が縮小している。

●産業別にみた初任給（男女計・学部卒、千円）

産業分類	平成26年初任給	平成25年初任給	対前年増減率(%)	産業分類	平成26年初任給	平成25年初任給	対前年増減率(%)
学術研究、専門・技術サービス業	216.9	206.9	4.8%	教育、学習支援業	199.3	198.2	0.6%
情報通信業	209.0	211.7	-1.3%	製造業	198.9	198.7	0.1%
卸売業、小売業	202.2	199.1	1.6%	金融業、保険業	196.1	193.3	1.4%
建設業	201.5	198.0	1.8%	医療、福祉	195.8	192.7	1.6%
生活関連サービス業、娯楽業	200.9	200.2	0.3%	運輸業、郵便業	192.9	188.6	2.3%
サービス業(他に分類されないもの)	200.0	195.7	2.2%	宿泊業、飲食サービス業	191.1	190.1	0.5%

<文部科学省・厚生労働省の調査概要>

○調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文部科学省・厚生労働省において抽出。大学 62 校（国立 21 校、公立 3 校、私立 38 校）、短大 20 校、高等専門学校 10 校、専修学校 20 校、合計 112 校。

○調査対象人員

大学・短大・高等専門学校……計 5,690 人、専修学校……560 人、計 6,250 人

○調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

○調査時期

平成 26 年 10 月 1 日、12 月 1 日、27 年 2 月 1 日、4 月 1 日の 4 回実施

なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表をご覧ください。

平成 26 年度

大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査（12 月 1 日現在）

*調査対象＝大学 62 校、短大 20 校、高等専門学校 10 校の計 92 校の抽出調査。

*就職内定率＝就職希望者に対する現時点での内定者の割合。

*前年度就職率＝平成 25 年 4 月 1 日現在調査の前年度卒業学生の就職率。

*カッコ内は前年度同期調査からの変動値（ポイント：▲は低下）。

[全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	77.7% (1.3)	80.3% (3.7)	94.4%
国公立	56.8% (1.6)	84.5% (2.8)	96.7%
私 立	88.1% (1.2)	78.9% (3.9)	93.7%
短期大学	83.1% (1.4)	60.9% (2.3)	94.2%
高等専門学校	57.0% (▲1.0)	96.9% (▲1.8)	100.0%
合 計	76.7% (1.1)	79.2% (3.2)	94.7%

[男 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	72.2% (1.1)	78.9% (2.7)	93.8%
国公立	48.9% (1.7)	82.5% (2.9)	95.9%
私 立	84.7% (0.8)	77.8% (2.7)	93.1%
高等専門学校	57.0% (▲1.0)	96.9% (▲1.8)	100.0%
合 計	70.3% (0.8)	80.7% (2.2)	94.5%

[女 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	85.3% (1.5)	81.9% (4.7)	95.2%
国公立	69.3% (1.5)	86.8% (2.9)	97.4%
私 立	92.5% (1.6)	80.3% (5.3)	94.4%
短期大学	83.1% (1.4)	60.9% (2.3)	94.2%
合 計	84.9% (1.5)	77.6% (4.2)	95.0%

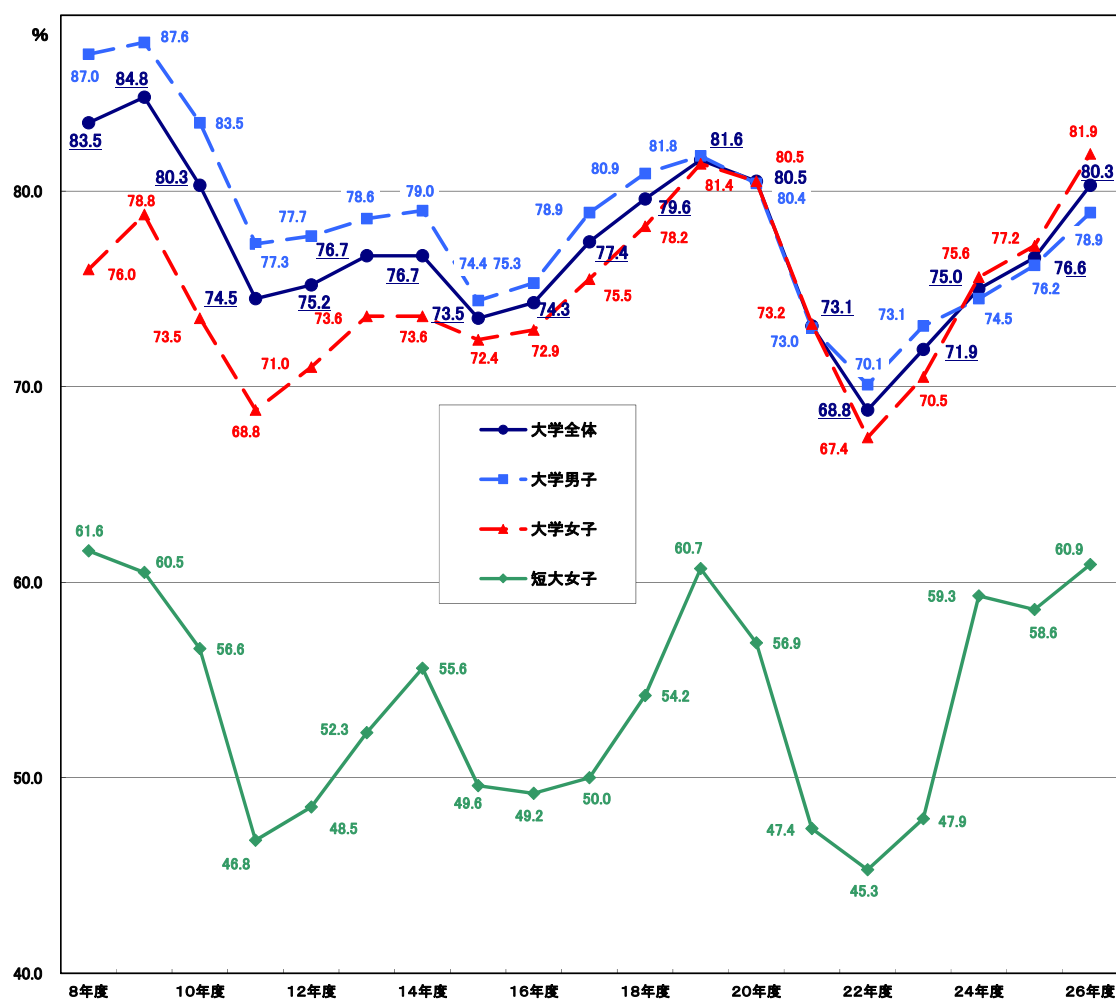
[大学：文理別就職内定率]

区分	文系	理系
大学	79.4% (4.6)	84.2% (▲0.8)
国公立	84.8% (4.7)	83.8% (▲1.6)
私立	78.0% (4.5)	84.5% (▲0.3)

[大学：地域別就職内定状況]

地域	就職内定率	地域	就職内定率
北海道・東北	78.4% (3.6)	近畿	82.3% (4.3)
関東	85.6% (2.9)	中国・四国	70.5% (3.8)
中部	76.1% (3.7)	九州	71.6% (4.5)

◆ 大学・短大卒業予定者の就職内定率（12月1日現在）の推移◆



※平成8年度から、文部科学省・厚生労働省調査を実施。

なお、大学卒業予定者全体に占める内定者の割合は62.4%（前年同期58.6%）となっている。

（注）卒業予定者全体には就職希望者の他、進学希望者、自営業、家事手伝い等を含む。